

いきいき下田『第19回演芸大会』 ご来場ありがとうございました



1月27日(金)、いきいき下田(連合会長 梅田弥祐氏)は下田市民文化会館大ホールにおいて『第19回演芸大会』を開催しました。74組180名の会員がカラオケ、ダンス、踊り、琴、ハーモニカの演奏やマジックなど、日頃の成果を披露しました。会場には500名を超える応援のみなさまにご来場いただき、NHK紅白歌合戦に負けない熱いステージに大盛況でした。



みんなと
あそぼう!!
ひよこ
あともだちつくる!
ひよこのお知らせ

子育ての息抜きに遊びに来ませんか

おもちゃ遊び、ボールプール、授乳・お昼寝スペース、保護者のための喫茶コーナーなどを用意してみなさまのお越しをお待ちしています。(運営:下田市社会福祉協議会 協力:しもだ子育て応援隊ぱっぱ)

ひよこサロン

- 時間 午前10時から正午
- 入場無料 (未就学児と保護者対象)

妊婦の方も歓迎
ぜひ遊びに来て下さい

ひよこルーム (場所は下記の通りです)

- 時間 午前10時から午後3時
- 遊・VIVA!入場料 大人・小人(2歳以上)一律100円
- ※下田市社会福祉協議会は遊・VIVA!を後援し、就学前の小さなお子様を対象にした「ひよこルーム」を遊・VIVA!内で開催しています。

開催日	内容	会場
4月9日(月)	ひよこサロン	道の駅開国下田みなと4F
4月28日(土)	ミニ遊・VIVA!ひよこルーム	稲生沢小体育館
5月14日(月)	ひよこサロン	道の駅開国下田みなと4F
6月4日(月)	ひよこサロン	道の駅開国下田みなと4F
6月23日(土)	ミニ遊・VIVA!ひよこルーム	稲生沢小体育館
7月2日(月)	ひよこサロン	道の駅開国下田みなと4F

※体調不良の方の入場は、ご遠慮頂く場合があります。

ひよこサロン



わがまち下田に住み続けたい 社協だより

- ・福祉教育の出前講座、はじめました
- ・ボランティア入門講座
- ・下田市ボランティア連絡協議会総会
- ・下田市在宅介護者の会
- ・いきいき下田『第19回演芸大会』
- ・あともだちつくる!ひよこのお知らせ

ふだんの
くらしの
あわせ



暮らしの相談開催日程

【無料】

相談やサービスを提供する上で得た情報は、本人の同意なく第三者に提供しません。

福祉相談	時間 9:00~17:00 相談員 社協・関係機関 問合せ先 下田市社会福祉協議会:電話 22-3294 福祉サービスや利用手続き、日常生活における心配ごと等を関係機関と連携して問題解決のお手伝いをします。
ボランティア相談	時間 9:00~17:00 相談員 社協・関係団体 問合せ先 下田市社会福祉協議会:電話 22-3294 ボランティアをしたい人、力を借りたい人、希望にあった活動のご案内をします。
相介談護	時間 9:00~17:00 相談員 社協介護支援スタッフ 問合せ先 下田市社会福祉協議会:電話 22-3294

相談員	下田市民生委員児童委員	毎月第2・4水曜日
日程	時間	場所
3月14日(水)	10:00~15:00	下田市役所2階会議室
3月28日(水)	10:00~15:00	下田市役所2階会議室
4月11日(水)	10:00~15:00	下田市役所2階会議室
4月25日(水)	10:00~15:00	下田市役所2階会議室
5月9日(水)	10:00~15:00	下田市役所2階会議室
5月23日(水)	10:00~15:00	下田市役所2階会議室

※各々の相談において該当日が祝日の時は休みとなります。

『みんなが誰かのために』寄付者一覧

(平成24年1月~2月)
下田市社会福祉協議会へ寄付をくださったみなさまです。ありがとうございます。みなさまのお気持ちを大切に活かします。

〈現金〉 秋葉正廣 様

収集ボランティア活動者一覧

(平成24年1月~2月)
〈ブルタブ寄与... ☒ 使用済みテレカ寄与... ☒ 古切手... ☒ 〉

- ・金子徳子 様 ☒ ・千田真一郎 様 ☒ ・渡辺安之 様 ☒
- ・黒船ホテル 様 ☒ ・下田市役所 様 ☒ 〈順不同〉

東日本大震災義援金にご協力ありがとうございます。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災。震災後、市民のみなさまから下田市共同募金会へ多額の義援金をお寄せいただき、現地復興のために使用させていただいております。これまでお寄せいただいた義援金について下記のとおりご報告いたします。

募金状況 3,002,401円
(個人41件+団体44件) 平成24年2月末日現在

●●● 福祉教育の出前講座、はじめました ●●●

福祉への理解を深め「思いやりの心」「共に生きていく心」を育むために、障害者当事者の講師やボランティア団体による福祉教育講師の派遣を行っています。学校での福祉教育や会社の研修などで是非ご利用ください。派遣講師や内容については下記のご案内とおりですが、対象者や時間、方法については調整が可能です。先ずはお問い合わせください。

No.1 『点字』とは(45分)

対象 小学生(20~40名)
講師 点字サークルあけぼの会
内容 点字とは／点字の仕組み
点字器を使って文字を打つ
自分の名刺を点字で作る



No.2 『点字』とは(50分)

対象 中・高校生(20~40名)
講師 点字サークルあけぼの会
内容 点字とは／点字の仕組み
点字器を使って文字を打つ
点字で文を作る(ことわざ)



No.3 点字入門(1回60分/3~5回)

対象 社会人(20~40名)
講師 点字サークルあけぼの会
内容 点字の仕組みを知る
点字の手紙を書く(視覚障害者の方へ)



No.4 『手話』って何?(45分)

対象 小学生・低学年(20~40名)
講師 手話サークルあじさい会
内容 聞こえないってどういうこと?
聞こえない人に会った時、どうする?
手話で挨拶+単語(手話体験)手話ソング



No.5 『手話』を覚えよう!(45分)

対象 小学生(20~40名)
講師 手話サークルあじさい会
内容 聞こえないってどういうこと?
困ることはどんなこと?
コミュニケーション方法7つ/手話を覚えよう



No.6 『手話』で接客あいさつを覚えよう!(1回60分/3~5回)

対象 社会人(20~40名)
講師 手話サークルあじさい会
内容 聞こえないってどういうこと?
困ることはどんなこと?
手話を覚えて接客してみよう



No.7 『盲導犬』って何?(45分)

対象 小学生(20~40名)
講師 盲導犬ユーザー
内容 視覚障害者と暮らす
盲導犬のお話



No.8 目が見えないって どんなこと(45分)

対象 小学生(20~40名)
講師 盲導犬ユーザー/下田市社会福祉協議会
内容 視覚障害者の生活についての紹介
(生活の様子 DVD使用)



No.9 『点字』って何?(60分)

対象 小学生(20~40名)
講師 盲導犬ユーザー
内容 点字はどんな時に使われているか
(生活の場面を通して紹介)



No.10 障害をもって 変わったこと(60分)

対象 中学生(20名~100名)
講師 盲導犬ユーザー
内容 中途障害者の生活



No.11 社会との関わり(60分)

対象 中学生(20名~100名)
講師 盲導犬ユーザー
内容 障害者と社会の関わりについて



No.12 自分らしく生きる(60分)

対象 高校生・社会人(20名~100名)
講師 盲導犬ユーザー
内容 中途障害者になった人生をどう生きるか



No.13 車椅子体験 ~「使う人の気持ち」(60分)

対象 小・中・高校生・社会人(20~40名)
講師 車いすユーザー/下田市社会福祉協議会
内容 車いすの使い方/車いす体験
車いすを使う人の気持ち



No.14 障害者から見た社会(60分)

対象 小・中・高校生・社会人(20~40名)
講師 車いすユーザー/下田市社会福祉協議会
内容 命の大切さ/友達の大切さ
困難にぶつかったときの乗り越え方
メッセージ



No.15 車椅子で 街に出てみよう(180分)

対象 小・中・高校生・社会人(20~40名)
講師 車いすユーザー/下田市社会福祉協議会
内容 車いす体験



No.16 自分のまちをよくするしくみ(45分)

対象 小・中・高校生・社会人(20名~100名)
講師 下田市社会福祉協議会
内容 共同募金とは?
募金の仕組みと使い道
募金活動についてみんなにできること



No.17 募金活動を してみよう!(90分)

対象 小・中・高校生・社会人(20~40名)
講師 下田市社会福祉協議会
内容 地域を支える募金活動をしてみよう



No.18 ボランティア活動の 心構え(45分)

対象 小・中・高校生・社会人(20名~100名)
講師 下田市社会福祉協議会
内容 ボランティアとは?
ボランティア活動の心構え



No.19 高齢者疑似体験(45分)

対象 小・中・高校生・社会人(20~40名)
講師 下田市社会福祉協議会
内容 高齢者・お年寄りの特性
高齢者疑似体験グッズによる体験学習



No.20 ユニバーサルデザイン(45分)

対象 小・中・高校生・社会人(20名~100名)
講師 下田市社会福祉協議会
内容 ユニバーサルデザインとバリアフリー
ユニバーサルデザインの考え方
具体的な物の紹介



「さがそう・であおう・あなたにあったボランティア」

たのしい手話体験 ~ボランティア体験入門講座~

下田市ボランティア連絡協議会は下田市総合福祉会館において第2回目のボランティア入門講座を開催しました。この入門講座はボランティアに興味がある方へ参加のきっかけを作っていただくため、活動の心構えやボランティア団体の活動を紹介をしています。今回の講座は市民10名が参加し、手話サークルあじさい会、伊豆海会による手話体験を通じてボランティア活動の理解を深めました。



平成23年度 下田市ボランティア連絡協議会総会

平成24年3月2日(金)下田市民文化会館にて平成23年度下田市ボランティア連絡協議会総会が開催され、23年度の活動報告と24年度の活動計画、ならびに役員の選出などが協議されました。

また、記念講演では御殿場市ボランティア連絡協議会会長勝保三郎 様から『東日本大震災から学ぶ ~災害時にボランティア連絡協議会としてできること~』をテーマに、今後の防災に向けてのボランティア活動の取組みへの指針が示されました。



下田市ボランティア連絡協議会役員(平成24年度)

役職	氏名	所属団体
会長	浅野勝美	ボーイスカウト下田第1団
副会長	鈴木道明	NPO静岡県福祉レクリエーション連盟下田支部
会計	原田恵子	下田市健康づくり食生活推進協議会
理事	佐藤清嗣	伊豆海会
理事	江波路子	海のおしば「なのりその会」
理事	土屋穂波	はつらつ健康劇団
理事	細井和美	ガールスカウト静岡県支部第61団
理事	桑原晃子	アンデルセン
監事	山本祐子	ぐるーぷ「鮎の詩」
監事	土屋八重	さざ波会

(敬称略)

「手続きはお済みですか?」

春はボランティア活動保険の更新時期です。

下田市ボランティアセンターは、センターに登録している個人・団体を対象にした保険の加入手続き業務を行っています。

【全社協・ボランティア活動保険】

ボランティア本人の活動中の様々な事故によるケガや、相手に損害を与えてしまった場合の補償がセットになった保険です。

【全社協・ボランティア行事保険】

ボランティア活動の主催者に対する保険。ボランティア活動の参加者がケガをした場合や主催者が民法上の責任を負った場合の賠償責任の補償がセットになった保険です。

<ボランティア活動のこころ構え>

- ①できることから始めよう。
- ②相手の立場に立って行動しよう。
- ③無理せずゆっくり始めよう。そして長く続けよう。
- ④約束は必ず守ろう。
- ⑤活動にはじめをつけよう。
- ⑥活動を点検し、振り返ろう。
- ⑦活動を通じて学ぼう。
- ⑧安全に配慮しよう。
- ⑨家族や周囲の理解を得よう。
- ⑩秘密を守ろう。

介護する人にやさしい社会へ



外出先で
このマークを
見かけたら、温
かく見守って
ください。

認知証の方の介護は、他の人から見ると介護していることがわかりにくいので、介護家族から誤解や偏見を持たれて困っているとの声が多く寄せられています。こうした声を受け、静岡県では介護する方が介護中であることを周囲に理解していただくため、全国で初めて『介護マーク』を作成しました。

<配布場所>

市役所・区役所や町役場、またはお近くの地域包括支援センターなどで配布しています。

■こんなときに……

- ・介護していることを周囲にさりげなく知ってもらいたいとき
- ・駅やサービスエリアなどのトイレで付き添うとき
- ・男性介護者が女性用下着を購入するとき
- ・病院で診察室へ入る際、一見介助が不要に見えるのに2人で入室するとき ……など

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。

静岡県健康福祉部 長寿政策課 介護予防班 電話054-221-2442

下田市在宅介護者の会 会員募集

『福祉』という言葉は毎日のように耳にします。けれども、介護に関してご本人や家族などお困りの方はとても多いようです。下田市在宅介護者の会では、介護者支援に関する基本的なことを学ぶとともに、地域の問題をともに考えていきたいと考えています。介護をされている方はもちろん、介護者支援にご協力いただける方の入会もお待ちしております。

下田市在宅介護者の会(平成9年設立)

会員数: 25名

活動内容:

小さなお茶会(介護者サロン)、介護研修会、

日帰りリフレッシュ旅行、介護者支援のつどい等

年会費: 1,000円

事務局: 下田市社会福祉協議会 (0558-22-3294)